

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	終末期の取り組みをすすめるために、医療機関・訪問看護ステーション・家族・職員による連携体制を整え、「住み慣れたホームで安心した最期を迎えられるよう」支援の継続を図る。	終末期支援に対する共通認識と理解を深めるための交流会および研修会を実施する。	●「地域在宅医療」をすすめている医療機関との交流を持つ ●家族懇談会の実施 ●職員研修として「看取りケア」講習会の開催	10ヶ月
2	35 (13)	災害時における利用者の安全確保のために、職員の防災意識を高め、避難訓練を身につけるとともに地域との協力体制の強化を図る。	近隣住民とともに消火器訓練や避難誘導訓練を定期的に行う。	●毎月職員会議時に避難誘導訓練を実施 ●年2回消防署立会による通報・消火器訓練実施 ●年1回地域住民との合同訓練実施	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。